



## 都筑リビングラボ

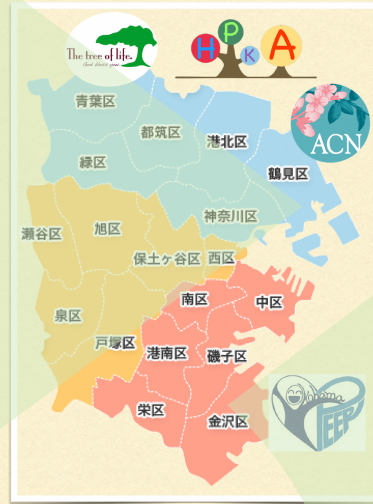
例え困難を抱えていても誰もがいきいきと学び働ける枠組みづくり

### 課題

理念に賛同する企業を募り、持続的可能な経済や働きを共につくる

### ①コミュニティ連携

- ・ ICTを活用したコミュニティ情報の集約(横の連携)
- ・ 誰でも参加できる対話の場づくり  
(都筑リビングラボそのものが居場所)



業種	平均月給		就業人口	平成27年度(参考)	
	男性	女性		男性	女性
総合職(大卒)	15,250円	13,970円	10,434	15,033円	13,931円
総合職(大卒)	70,720円	75,691円	3,385	67,705円	76,941円

障がい者就労の現状  
決して努力に見合うとは言えない対価

なぜこの活動が必要か?

### ②東京都市大学情報デザイン研究室との連携



- RaspberryPi Arduinoなどを活用したIoT 電子工作
  - 3Dプリンターを使ったモノづくり
- 生きづらさサポートツールの開発  
協働による学び&プロダクトデザイン  
情報デザイン・コミュニティデザインのノウハウ

### ③対話による働き方カスタマイズ



- 対話によって秘めたる可能性を活かす働きを共創
- SDGsの努力目標
- アプリなどICTの活用

フラットな関係でつくる対話の場は、参加者にとっての貴重な学びに繋がりが、障がいとは何かを考え、働くとは何かを考えるキッカケになる。